

一ツ樋地区大規模雨水処理施設整備事業計画（福山市）

（様式1）

項目	内容・施策等
選定理由	<p>当地区は干拓された地盤高が、排水先である福山港の平均潮位より低いいわゆるゼロメートル地帯が広範囲に広がることから水はけが悪く、浸水被害に脆弱な地形である。</p> <p>既存ポンプ場は1995年4月に一部供用開始しているが、近年の都市化の進展等による流出量の増加に対応するため、排水機能を増強し、浸水安全度の向上を図る。</p>
整備目標	<p>① 本計画における対象降雨</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ハード整備による整備水準の目標：42mm/h (1/7 確率降雨) <p>②目標設定</p> <ul style="list-style-type: none"> i)生命の保護の観点：当該排水区に存在する要配慮者利用施設 28 か所（社会福祉施設 20 か所，学校 7 か所，医療施設 1 か所）の浸水被害を軽減する。 ii)都市機能の確保の観点：医療機関等の浸水被害を軽減する。 iii)個人財産の保護の観点：家屋の浸水被害を軽減する。 iv)その他：特になし

項目	内容・施策等			
内水ハザードマップ策定状況	<ul style="list-style-type: none"> ・有（平成 年 月 日策定済み） ・策定予定（令和8年3月末策定予定） 			
主な事業内容	公助	ハード対策	下水道管理者	・一ツ樋ポンプ場増設 排水能力 432m ³ /分
			下水道管理者以外	・該当なし
		ソフト対策	下水道管理者	・内水ハザードマップの作成・公表
			下水道管理者以外	・該当なし

	自 助	ハード 対策		・ 止水板の設置
		ソフト 対策		・ 地区防災計画の作成と訓練の実施

備考) 事業内容については主な施策について具体的な実施数量を記述

また、下水道管理者以外が行う施策については、道路管理者など実施主体、制度要綱等を具体的に記述

年度計画（百万円）

名称	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	計
土木工事	754					754
建築工事		100	150			250
機械工事			196	798	500	1,494
電気工事				150	400	550
計	754	100	346	948	900	3,048

備考) 事業内容に位置づけた施設について年割額（事業費）を記述。

整備済のものは含めない。

項 目	内 容 ・ 施 策 等
整備効果	<p><事業評価の内容></p> <p>浸水被害の軽減便益：37,758百万円が削減される。</p> <p>B/C：3.7</p> <p>経済的内部収益率：27.4%</p> <p>ソフト対策、自助の整備効果等：</p> <p>内水ハザードマップによる情報提供及び建築物内部の浸水を防止する止水板の設置により、浸水被害の軽減を図る。</p>
放流先河川との調整状況	該当なし
その他	特になし

位置図

